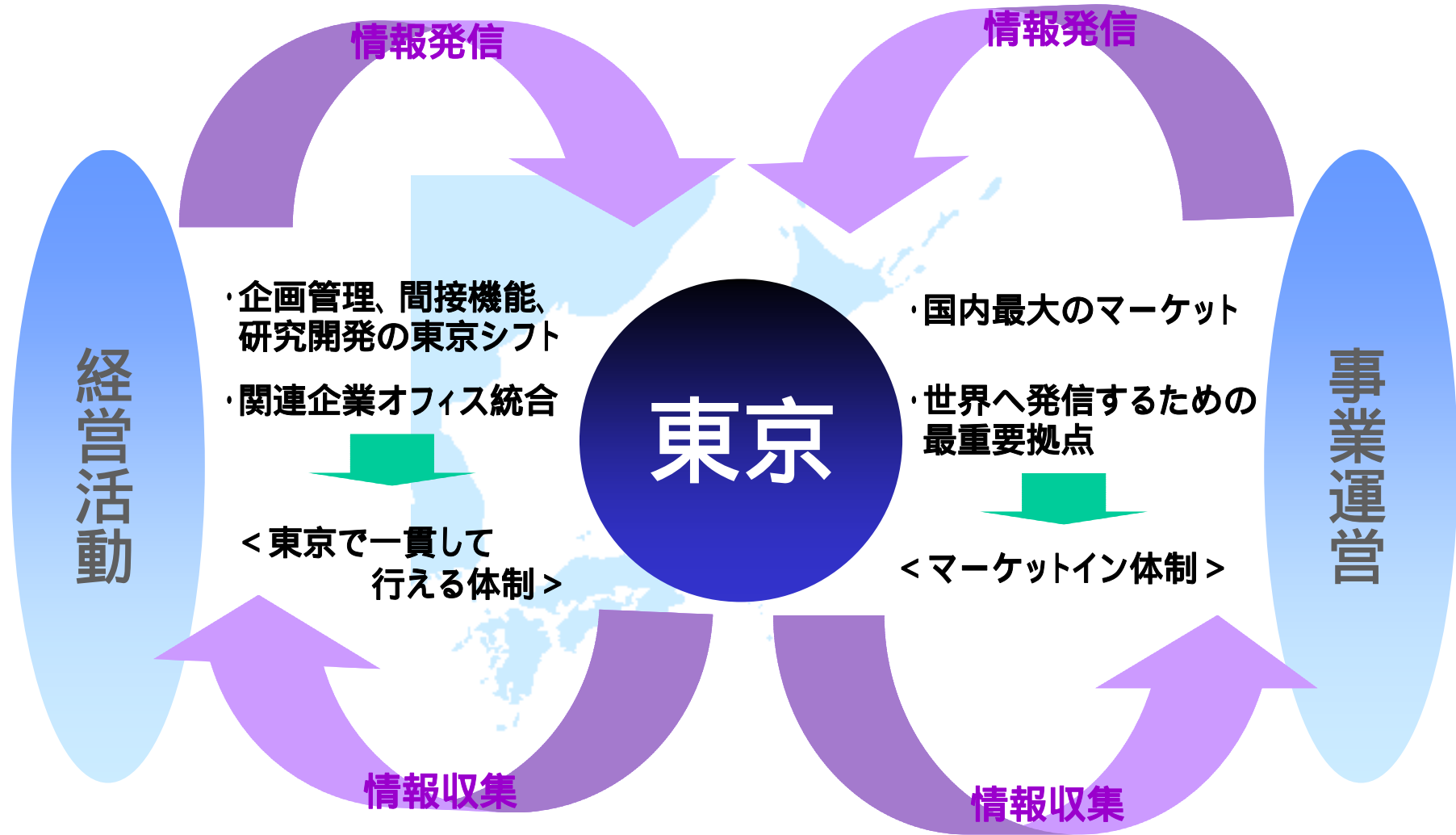


# 2004年度中間決算説明会

株式会社クラレ  
代表取締役社長 和久井康明

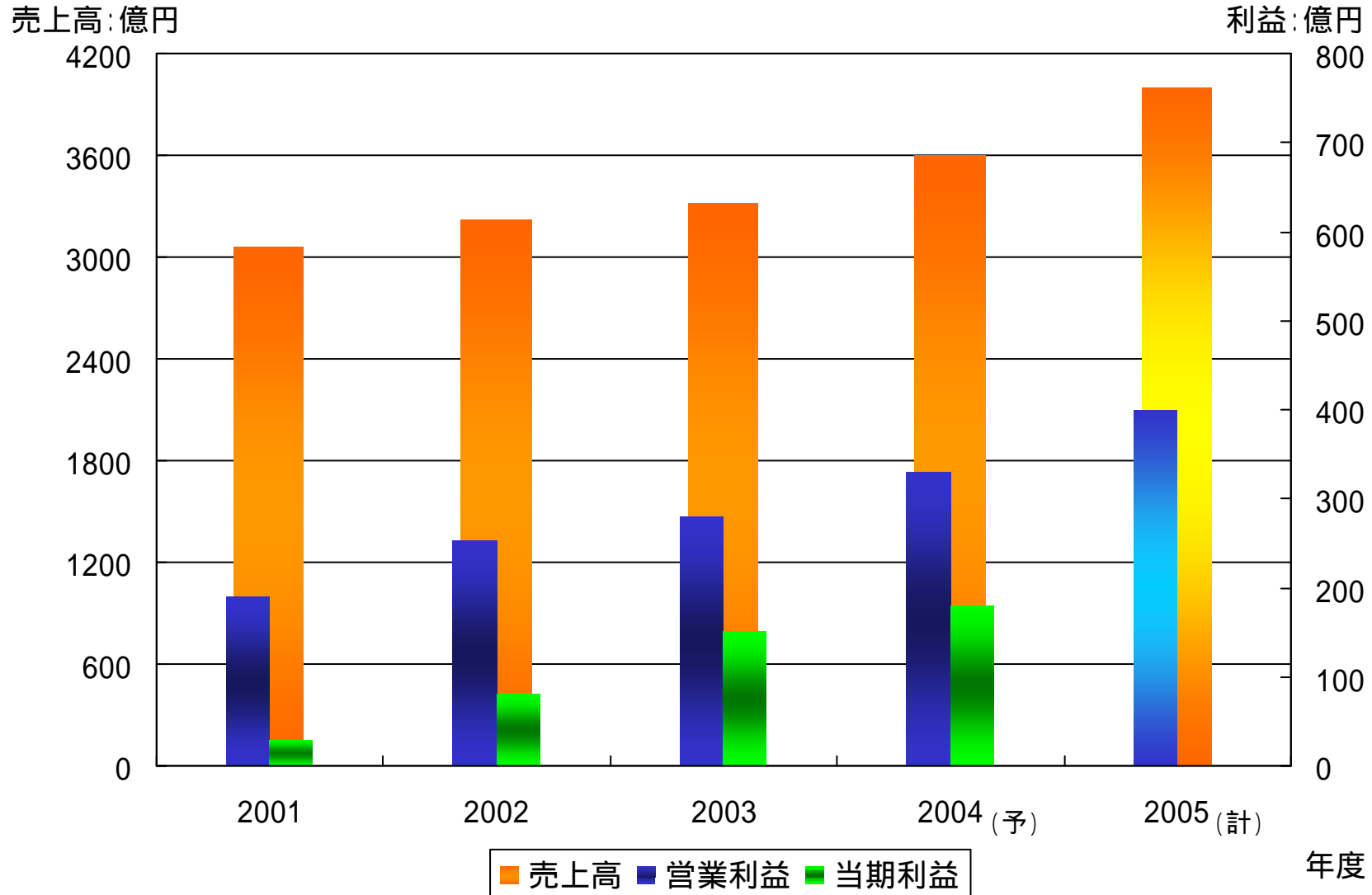
2004.11.10.





差別化された情報=付加価値を生む源泉

# 2004年度見通し



# 『G-21』目標達成に向けて

2005年度

売上高 4,000億円 営業利益 400億円 ROA 8%以上

## 企業体質の強化

事業ポートフォリオの改善

繊維事業のリストラクチャリング

コストダウンの推進



外部環境に  
左右されにくい体質

## コア事業の成長戦略

マーケットイン戦略の推進

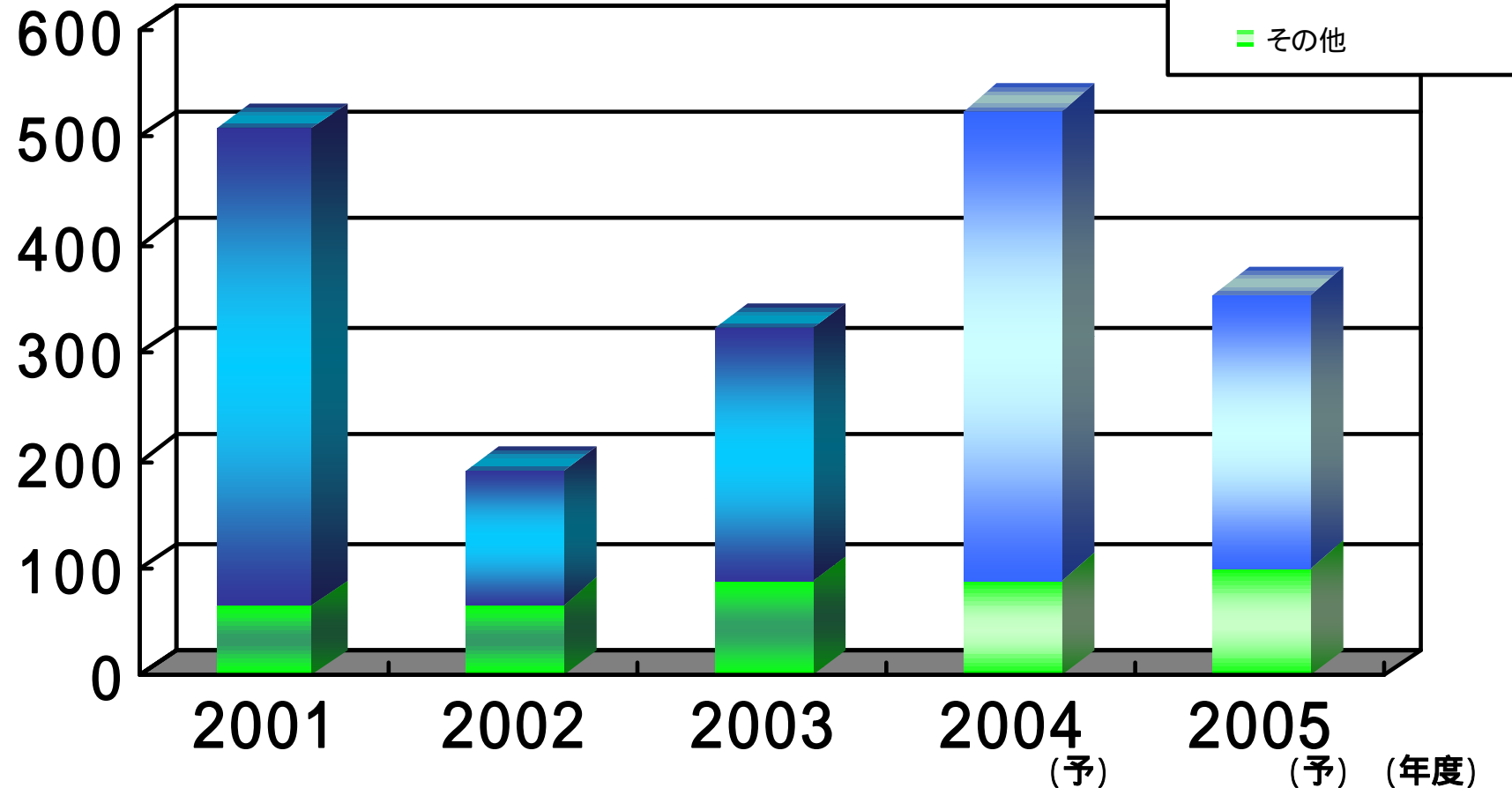
大型投資の実施と  
グローバル市場での拡大

グローバル競争力を支える  
技術のブラッシュアップ

# 『G-21』投資計画と実績

【実績および04年、05年予想】

(投資額:億円)



投資額:1,900億円

『G-21』投資計画:1,500億円

# 2004年度中間決算説明会

株式会社クラレ  
常務取締役 藪田 勉

2004.11.10.



# 04年度上期 業績総括

## (1) 外部環境

輸出好調により国内経済は順調に推移

急激な原燃料価格の高騰、IT関連製品需要の調整

米国・中国の景気減速懸念

## (2) 当社の対応

国際競争力のある事業の拡大

低採算事業の再構築・コスト合理化

原燃料価格の  
製品価格への転嫁

	04上 (実績)	04上 (計画)	03上 (実績)
円/ドル	110	110	118
円/ユーロ	133	130	134
原油/バレル	31 <sup>ドル</sup>	29 <sup>ドル</sup>	26 <sup>ドル</sup>

# 04年度上期 連結業績の概要

## (1) 売上高・利益・キャッシュフロー (単位:億円)

	04上	03上	増減	
売上高	1,756	1,613	143	8.8%
営業利益	167	137	30	22.0%
経常利益	159	124	35	28.5%
当期利益	98	83	15	18.0%

	04上	03上	増減
減価償却	102	98	4
営業CF	203	129	74
設備投資	158	133	25
配当	20	17	3
(円/株)	(5.5)	(4.5)	(1.0)

## (2) 財務指標

	04年度上期	03年度上期	増減
売上総利益率	28.6%	29.1%	0.5%
売上営業利益率	9.5%	8.5%	1.0%

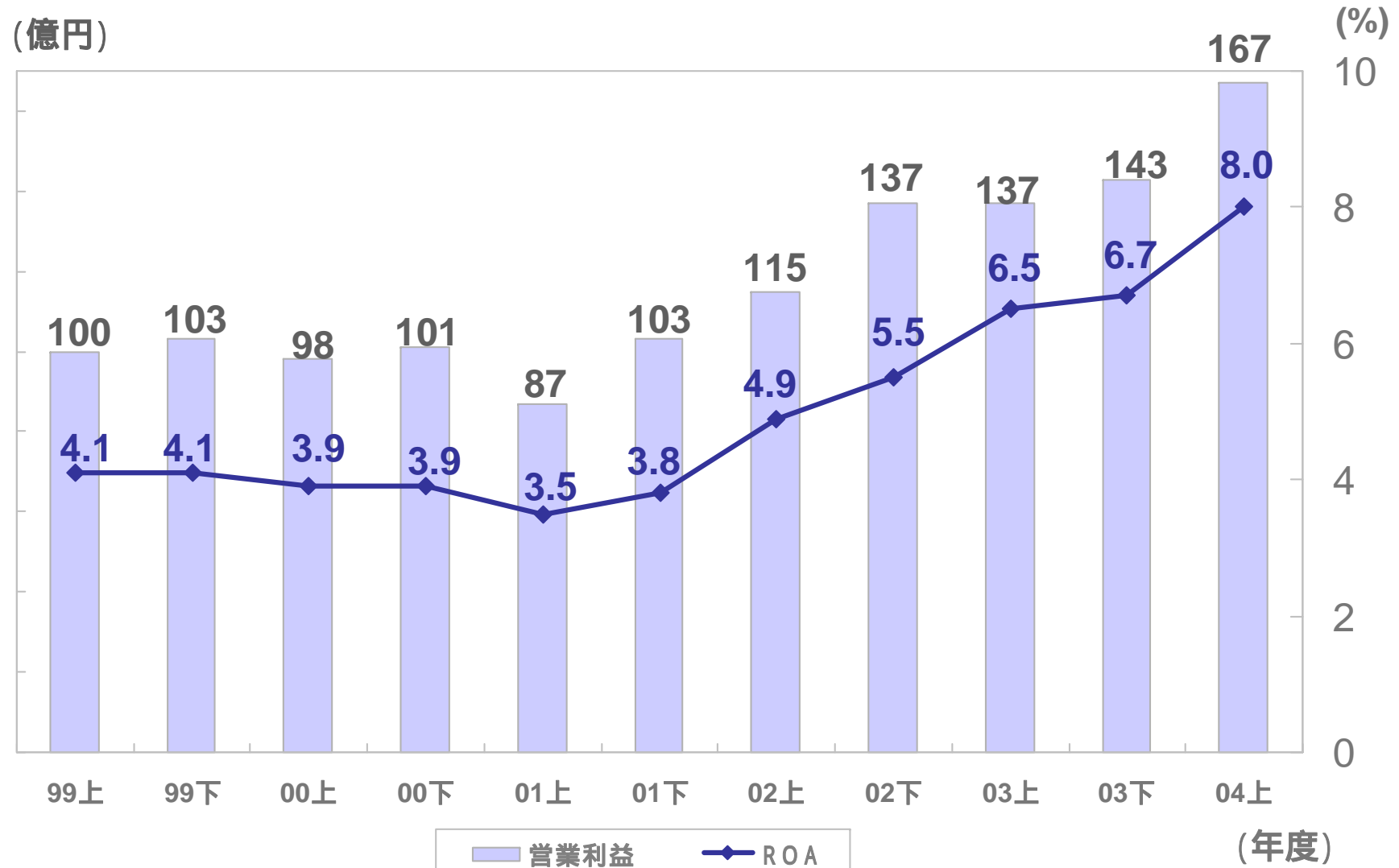
	04年9月末	03年9月末	増減
ROA (年間換算ベース)	8.0%	6.5%	1.5%
総資産回転率	0.84回	0.77回	0.07回
株主資本比率	73.0%	72.0%	1.0%
ROE (年間換算ベース)	6.4%	5.7%	0.7%

ROA (年間換算ベース) : 半期営業利益 × 2 / 期首・期末平均総資産

ROE (年間換算ベース) : 半期当期利益 × 2 / 期首・期末平均株主資本



### (3) 連結営業利益・ROAの回復



# 財務状況

	04年度 上期	03年度 上期	増減
(棚卸資産) 回転月数	(2.1)	(2.4)	( 0.3)
総資産 回転率(回)	0.84	0.77	0.07
ROA(%)	8.0	6.5	1.5
有利子 負債比率 (%)	3.7	6.9	3.2
株主資本 比率(%)	73.0	72.0	1.0
インタレスト・ ガレッジ・ レシオ(倍)	136.0	44.5	91.5

(億円)

4,500

4,000

3,500

3,000

2,500

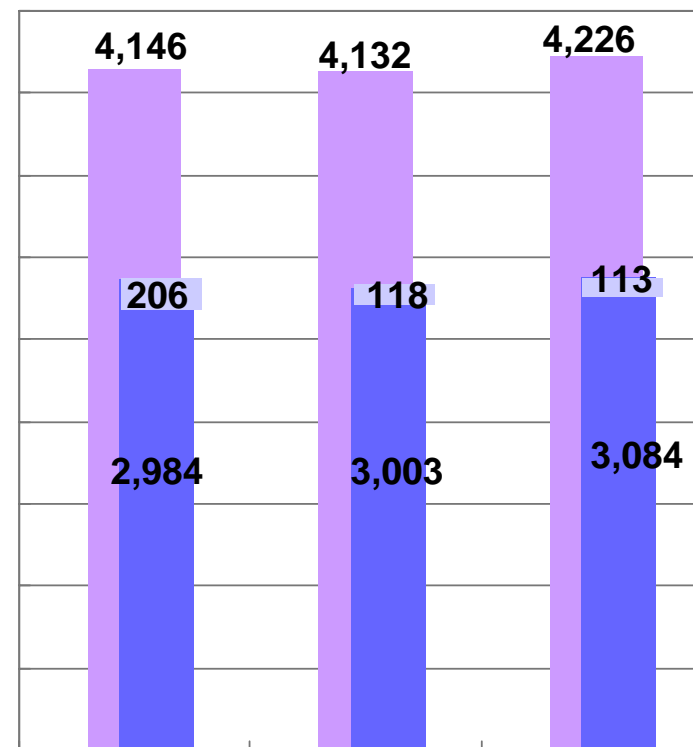
2,000

1,500

1,000

500

0



03年9月末

04年3月末

04年9月末

■ 総資産 ■ 有利子負債 ■ 株主資本

インタレスト・ガレッジ・レシオ=(営業利益+受取利息および配当金)÷支払利息



# セグメント別業績

## (1) 売上高・営業利益

(単位:億円)

	04年度上期		03年度上期		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
化成品・樹脂	830	143	763	117	67	26
繊維	544	42	525	28	19	14
機能材料・ メディカル他	381	39	325	41	56	2
消去・全社	-	57	-	49	-	8
合計	1,756	167	1,613	137	143	30

## (2) 営業利益増減要因

(単位:億円)

	化成品・ 樹脂	繊維	機能材料・ メディカル他	消去・ 全社	計
売値	3	1	4	-	6
数量・構成	40	6	0	-	46
為替	10	4	4	-	18
原燃料	8	3	0	-	11
コストダウン等	7	14	6	8	19
合計	26	14	2	8	30

03年上  
04年上

117

143

28

42

41

39

49

57

137

167

### (3) 化成品・樹脂

(単位:億円)

	04年上	03年上	増減
売上高	830	763	67
営業利益	143	117	26
使用資産	1,891	1,768	123
ROA (%)	15.3%	13.4%	1.9%

ポバール	増収・増益	樹脂は欧州拡販、アジア市況回復により好調に推移、光学用フィルムはディスプレイ需要の伸びと大型化、高度化への対応による販売数量拡大。
エバール	増収・増益	日本・欧州でのガソリタンク用途、北米で食品包装用途を中心に順調に推移。欧州プラント増設10月より立上げ。
メタアクリル	増収・増益	液晶ディスプレイ用導光体など光学用途向けが伸長、原燃料価格の製品価格転嫁進展。
イソプレン	増収・減益	熱可塑性エラストマー販売数量増加、ファインケミカルは香粧品、農薬中間体が好調。しかし、原料、為替の影響を受ける。

## (4) 繊維

(単位:億円)

	04年上	03年上	増減
売上高	544	525	19
営業利益	42	28	14
使用資産	760	804	44
ROA (%)	10.8%	6.8%	4.0%

ビニロン・K-	増収・横ばい	FRC用途、紙・不織布用途など特長的な分野で堅調。
ポリエステル	増収・赤字減少	長・短ともにコスト合理化や非衣料分野での増販。事業構造改善が着実に進む。
クラリーノ	増収・増益	国際ブランドシューズ用途が好調に推移。靴、グローブなど轻工品用途も順調。
不織布等	増収・増益	不織布は競合状況が厳しいが、付加価値品の拡販を進める。ファスニングは国内需要が回復。

## (5) 機能材料・メディカル他

(単位:億円)

	04年上	03年上	増減
売上高	381	325	56
営業利益	39	41	2
使用資産	831	772	59
ROA (%)	9.9%	10.6%	0.7%

オプトスクリーン	増収・減益	RPTV用スクリーンがCRT向けに拡販。MD対応型スクリーンの増産体制確立に遅れ、米国で伸び悩む。
メディカル	減収・減益	薬価改定や医療費の患者負担増等により苦戦。
機能材料	増収・赤字減少	<ジェネスタ>の電子材料分野でのユーザー開拓進む。販売数量拡大、生産能力も増強。
国内関連企業他	増収・増益	活性炭事業は水浄化分野、付加価値製品で好調を持続。

# 2004年度 通期見通し

## (1) 概要

(単位:億円)

	上期	下期	通期	対前年比	
売上高	1,756	1,844	3,600	279	8.4%
営業利益	167	163	330	50	17.9%
経常利益	159	151	310	64	26.0%
当期利益	98	82	180	28	18.4%
設備投資	158	367	525	203	63.0%
減価償却	102	123	225	17	8.2%

\* 主な投資案件...ポバールフィルム、KSE、HTT

\* 下期前提...為替 110円/ドル、130円/ユーロ、原油(Dubai) 35ドル/バレル

## (2) セグメント別見通し

(単位:億円)

	売上高			営業利益		
	上	下	計	上	下	計
化成品・樹脂	830	880	1,710	143	147	290
繊維	544	556	1,100	42	28	70
機能材料・メディカル他	381	409	790	39	41	80
消去・全社	-	-	-	57	53	110
計	1,756	1,844	3,600	167	163	330

&lt;ご参考&gt;

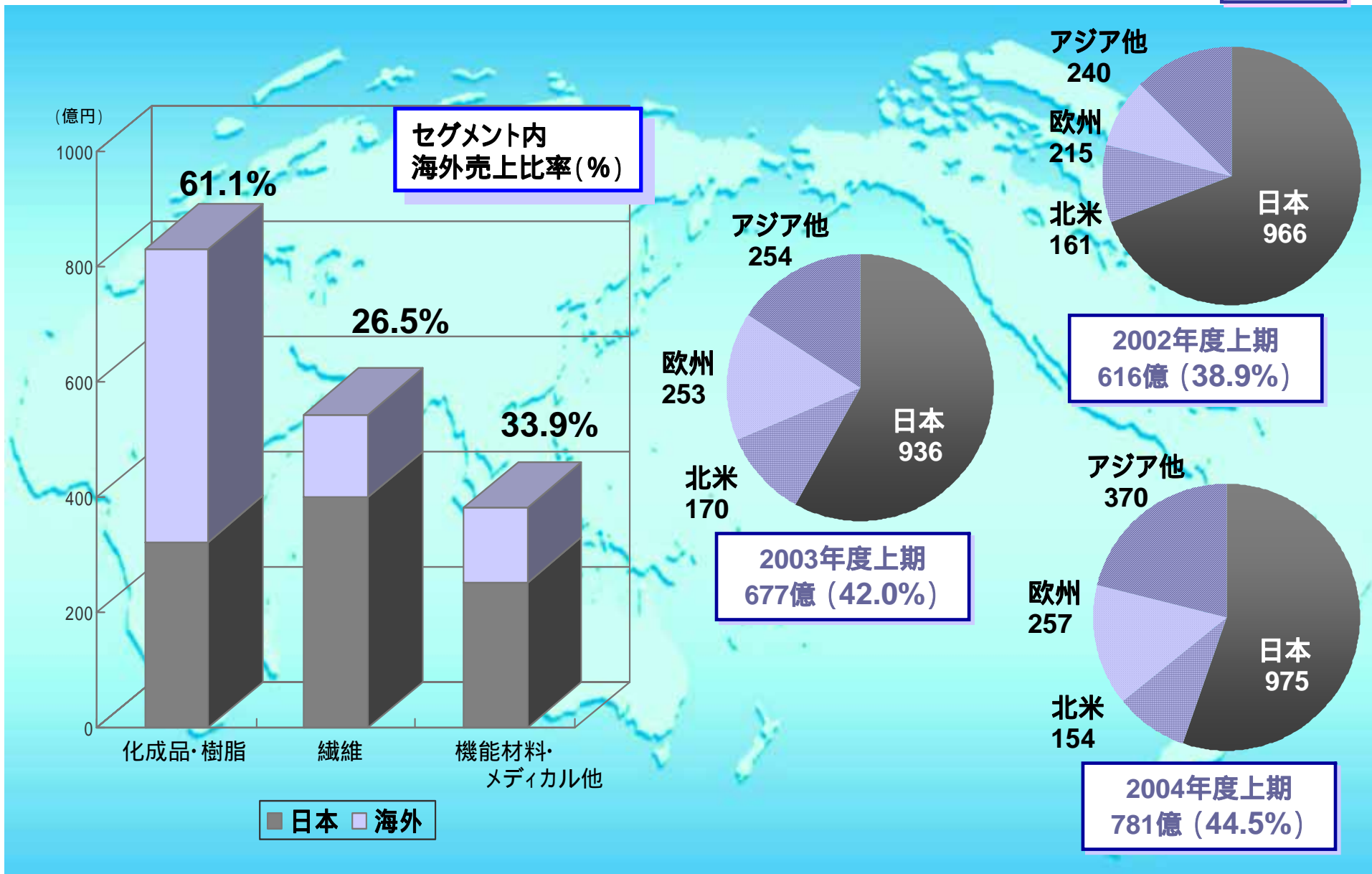
# 主要設備投資

## 2005年度収益貢献

	増強計画	数量	稼動時期	04年 05年 貢献売上高
ポバール	KSE	20,000トン	2005年 1月	2.5億円
ポバールフィルム	光学用フィルム	1,500万㎡	2005年 3月	5.0億円
		1,500万㎡	2005年 7月	
エバール	エバールヨーロッパ	12,000トン	2004年10月	5.0億円
エラストマー	セプトン	4,000トン	2005年 1月	1.5億円
メタアクリル	光学用シート	5,000トン	2004年 4月	1.5億円
	光学用ペレット	20,000トン	2004年 1月	
オプトスクリーン	MD対応型スクリーン	180万枚	2004年 4月	3.0億円
機能材料	ジェネスタ(コンパウンド)	2,000トン	2004年 7月	1.5億円
貢献売上高 計				20.0億円
貢献営業利益 計				5.0億円

# 海外展開の進捗

(億円)



## ご注意

金額表示は億円未満四捨五入にしております。

本資料中の業績予想、見通し及び事業計画についての記載は、将来の事業環境・経済状況等に関する現時点での仮定・推測に基づいています。実際の業績は、これと異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。